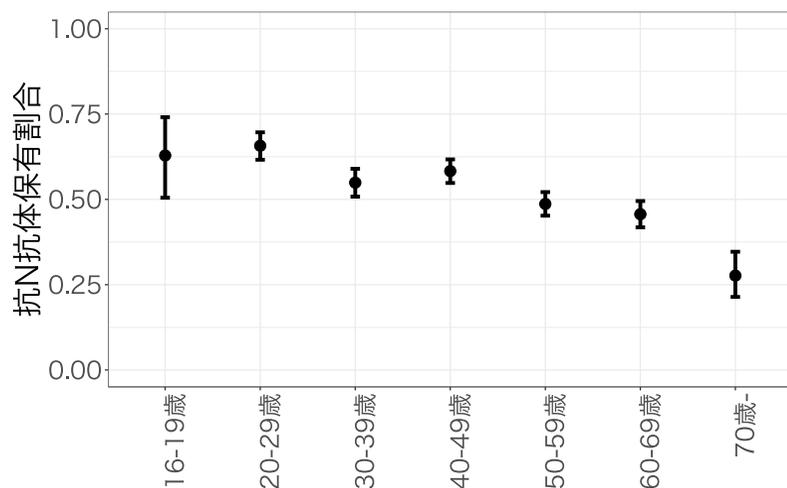


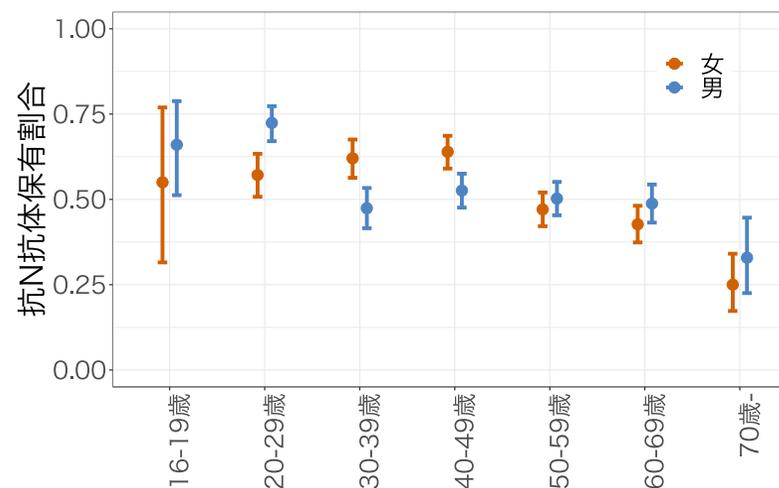
健診検査における血液検査検体の残余を用いた 新型コロナウイルスの抗体保有状況実態調査について（概要、結果（補正值））

- 感染症法に基づく積極的疫学調査として、令和5年11月28日～12月13日に事業者健診で採取された検査用検体の残余血液を用いて、各年齢群における抗体保有状況を調査。調査の結果、国内30都府県から合計4,258検体を収集。
- 全体としては抗N抗体保有割合は53.0% (95%CI: 51.3-54.6%)（補正值）。

抗N抗体保有割合（年齢群別）



抗N抗体保有割合（性年齢群別）



【調査概要】

- ・対象者 令和5年11月28日～12月13日に事業者健診で採血検査を受けた4,258名
- ・測定項目 抗N抗体
- ・統計分析 年齢群毎の抗体保有割合と95%信頼区間（CI）の推定等。信頼区間はBinomial exact CIで構成。補正は、性別、年齢群、都府県（国内30都府県）で構成。
- ・測定機器 ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 Elecsys® Anti-SARS-CoV-2
- ・実施主体 厚生労働省（協力：株式会社ベネフィット・ワン、分析機関：国立感染症研究所）

【留意事項】

- ・結果の解釈に当たっては、以下の点に留意する必要がある。
 - ✓ 本調査は、国内30県に所在する事業者健診で採取された検体に偏っており、我が国全体の事業者健診における抗体保有割合とは異なる可能性がある点
 - ✓ 結果は、性別、年齢、調査地域に依存する偏りを補正しているが、被検者の居住地区、予防行動、職業、基礎疾患、実施機関毎の特徴などの偏りが残っている可能性がある点

健診検査における血液検査検体の残余を用いた 新型コロナウイルスの抗体保有状況実態調査について（概要、結果（補正值））

表1.性別

性別	抗体保有割合 (95% CI)
女	52.5% (50.2 - 54.8%)
男	53.4% (51.1 - 55.7%)

表2.年齢群別

年齢群	抗体保有割合 (95% CI)
16-19歳	62.9% (50.5 - 74.1%)
20-29歳	65.7% (61.6 - 69.6%)
30-39歳	54.9% (50.8 - 59.0%)
40-49歳	58.3% (54.8 - 61.7%)
50-59歳	48.7% (45.2 - 52.1%)
60-69歳	45.6% (41.8 - 49.5%)
70歳-	27.7% (21.4 - 34.6%)

表3.性年齢群別

性年齢群	抗体保有割合 (95% CI)
女・16-19歳	55.0% (31.5 - 76.9%)
女・20-29歳	57.1% (50.8 - 63.3%)
女・30-39歳	62.0% (56.3 - 67.5%)
女・40-49歳	63.9% (59.0 - 68.6%)
女・50-59歳	47.1% (42.1 - 52.0%)
女・60-69歳	42.7% (37.4 - 48.1%)
女・70歳-	25.0% (17.3 - 34.1%)
男・16-19歳	66.0% (51.2 - 78.8%)
男・20-29歳	72.4% (67.0 - 77.3%)
男・30-39歳	47.4% (41.5 - 53.3%)
男・40-49歳	52.6% (47.6 - 57.5%)
男・50-59歳	50.2% (45.3 - 55.1%)
男・60-69歳	48.8% (43.2 - 54.4%)
男・70歳-	32.9% (22.5 - 44.6%)